

丸山としこ

〒399-0702
塩尻市広丘野村1722-9
グランドヴェルッジ203
TEL/FAX 0263-31-6474
https://toshiko.org/

丸山としこ
公式サイト



2月定例会

ワインを活用した観光振興

読書活動推進について／高齢者施設の整備について

読書活動推進について

2月17日



一般質問

一般質問において、ワインを活用した観光振興、読書活動推進について、及び高齢者施設の整備について質問しました。

ワインを活用した観光振興

【丸山】 幅広い裾野をもつワイン産業の発展は、観光や飲食をはじめとする様々な分野で地域経済を活性化させると考える。各ワイナリーが安定した経営基盤を整えるための県の取組はどうか。

【米沢産業労働部長】 経営基盤確立のために金融機関と連携した経営力向上セミナー等を行う。GI長野の認定による付加価値向上を図るとともに、販路拡大に資する商談会を開催するなどに取り組む。

【丸山】 長野県産ワインの魅力を伝える人材の活用や、ワインツーリズムの推進についての取組と今後の方向性はどうか。さらに令和9年「信州デスティネーションキャンペーン」（信州DC）に向けてどのような取組をいくか伺う。

【高橋観光スポーツ部長】 県産ワインの魅力伝える人材については、各地域でも養成が行われてきているが、令和7年度、県観光機構、県ワイン協会が連携し、地域のガイドやソムリエを対象にした「テロワールツーリズムガイド」の養成研修を行った。周遊ツアー造成に対する支援や、宿泊税の市町村交付金の活用などにより特色ある取組を支援していく。

信州DCの特設サイトで各ワイナリーの具体的な情報やワインツーリズムの取組を紹介し、全国のJR駅等で配布する公式パンフレットに県産ワインを掲載し、情報発信に努める。

三大都市圏で開催の観光商談会や「全国宣伝販売促進会議」等で、ワインツーリズムが旅行商品化されるように働きかける。

テロワール(Terroir)
フランス語の「土地(Terre)」が語源

テロワールツーリズム
気候・土壌・文化、人々が育んだ食や酒類を主役とした体験型観光

読書活動推進について

2月17日

【丸山】 県内の図書館サービスにおいて「レファレンス図書館などで利用者からの質問や調査依頼に対し、司書等が適切な資料や情報源を探し提供するサービス」の活用や「図書相互貸借」などのさらなる周知が必要であると思うがどうか。図書館未設置の自治体や公民館図書室に対し地域格差のない環境支援はどうか。さらに図書館と書店の連携強化を伺う。

【武田教育長】 県立長野図書館では国立国会図書館が構築しているレファレンス共同データベースに登録し活用できるような支援をしている。

相互貸借サービスでは、全国の図書館や大学から資料を取り寄せるとともに、他の図書館からの依頼に対応できるように、地域資料の充実に努めている。県民が生涯にわたり図書館を有効活用できるよう周知に努める。

公民館図書室では、公共図書館相互のネットワークサービスが受けられるが、職員配置等の課題で、十分な提供が困難なケースもある。さらに、地域の読書環境を豊かにしていくためには図書館と書店が特性を生かして連携し、読書の魅力を地域に発信していくことが重要である。

令和8年1月に、県立図書館において国の受託事業の一環で、県内の書店と図書館の関係者が一堂に会し、現状や課題を共有。読書人口の拡大に向けた連携、協働のあり方を考える合同研修会を開催した。

デジタルしこしこ

市町村と県による協働電子図書館

パソコン・スマホ・タブレットで読む電子書籍(コンテンツ)……77市町村で分担購入

電子図書館(プラットフォーム)……県立図書館で維持

県立図書館、公民館図書室、市町村立図書館

電子図書館の窓口が、自治体の住民住所のある自治体で申請

【丸山】 「デジタルしこしこ」は令和4年にサービスを開始し、全市町村と県が協働運営する仕組みは全国で初めてと聞く。活用状況と今後の方向性について伺う。

【武田教育長】 「デジタルしこしこ」は、朝8時台には朝読書等で10代の利用が多く、夜間には図書館の開館時間に来館が難しい就業者層の利用が多いなど、各世代に活用されている。学びを支えるひとつのツールとして促進を図り、多文化共生や読書バリアフリーの観点から、多様なジャンル・言語の電子書籍の充実を図り、市町村が保有する地域資料の電子化も進めていく。

高齢者施設整備 災害対策／ICT活用

【丸山】 頻発する自然災害等の安全確保について、及び介護分野のICT機器活用について、現状と今後の課題と取組について伺う。

【笹刈健康福祉部長】 県では、入所者等の安全確保のため、災害による停電時の非常用自家発電機や、河川の増水による浸水や土砂流入を防ぐ止水板の設置等への支援を行っている。

災害発生時においても介護サービスを継続できるように、備蓄物資や設備品の購入費用等を支援する「サービス継続支援事業費補助金(令和7年11月補正予算)」を活用していく。

ICT機器等の活用については介護職員の離職防止・定着支援に向けて職員の負担軽減や業務改善に資する見守りセンサーなどの導入支援を行っている。昨年度は、介護現場におけるワンストップ窓口である生産性向上総合相談センターを設置し、介護施設等からの相談対応、研修会の開催、介護ロボット等の機器展示会や機器貸出しといった支援を行っている。

【丸山】 災害対応のほか、既存施設の有効な活用のため施設改修についても国の補助金が出るよう、力強く伝えてほしい。



危機管理建設委員会で質問しました

【建設部 都市まちづくり課】

【丸山】 ①広域景観育成推進事業の進捗はどうか。

【課長】 信州まち・あい空間事業として市町村向けに居心地がよくなる空間創出の促進を図るため先進的な取組事例等をまとめたガイドラインを作成した。グリーンインフラ計画とも連携していく。その他、②アルウインの復旧補強工事等の完了について(都市・まちづくり課)及び③県営住宅の入居者偏在化への対応について(公営住宅室)の質問をしました。

危機管理部 防災課

【丸山】 地域の防災人材の育成研修は。

【課長】 信州大学との連携で人材育成のモデルケースを作り、さらに県内各エリアにおいて避難所の課題を学ぶとともに避難所の設置・運営の研修を実施していく。

【丸山】 信州地震防災デジタルアーカイブの活用はどうか。

【課長】 既存のアーカイブ(過去の県内災害の記録)を維持管理し、住民・企業・学校等での防災教育などの場面で活用していく。



国道153号両小野バイパスと片丘バイパス早期実施を要望

昨年の12月22日に県建設部に対し、国道153号両小野バイパスと片丘バイパスに関する建設促進の要望活動を行いました。

両小野バイパスによる交通量緩和と安全対策

一般国道153号の辰野町小野地区から塩尻市北小野地区の区間は、道路両側に人家が隣接し、車道幅員が狭く、大型車のすれ違いが困難で歩道も整備されていない状況です。豪雨や積雪時には、中央自動車道の迂回路となり、交通麻痺が発生するなど、住民生活や物流に大きな影響が出ています。重要な物流、生活道路であるため、交通量を緩和するバイパスの建設及び安全を確保する道路の改良を要望しました。



▲塩尻市長、辰野町長、県議、市議、両小野地区役員の方皆さん

生活と安全を確保する片丘バイパスの促進

県道松本塩尻線は、片丘地区を通過して松本市に繋がる幹線道路です。交通量が大きく、特に南熊井集落内の道路幅が狭いため、住民の生活に支障をきたしており、児童、生徒の安全な歩行、渋滞、騒音の解消が求められています。昨年度、新規事業化が決定し、松本建設事務所で作成された計画案と測量を基に地権者との意見交換が行われています。地域住民もひとつになり、実現に期待も高まっています。事業の更なる促進を要望しました。



▲塩尻市長、県議、市議、片丘地区役員の方皆さん

活動記録

[2026年1~3月抜粋]

主催者、地区役員の方々や市民の皆様と懇談し、ご意見を伺いました

1/3(土)	片丘南内田区安全祈願祭
1/5(月)	塩尻市新年祝賀会、市内各地区賀詞交歓会
1/7(水)	連合松本広域協議会新年交歓会
1/10(土)	塩尻青年会議所新年交歓会
1/11(日)	塩尻市消防出初式典・観閲式
1/12(月)	片丘北熊井区新年交歓会
1/15(木)	長野県労働者福祉協議会新年交歓会(長野市)
1/21(水)	会派視察・県政対話集会(長野市)
1/22(木)	塩尻文芸の会新年会・出版記念会
1/23(金)	塩尻市水道組合新年交歓会
1/26(月)~27(火)	中央省庁会派研修会(参議院会館)
1/29(木)	塩尻農村女性いきいきネットワークの集い
1/30(金)	塩尻商工会議所新年交歓会
1/31(土)	長野県学校合唱大会中信ブロック重唱大会 「つながろう片丘」合唱団 金賞受賞報告会
2/3(火)	奈良井宿アイスキャンドル祭り
2/12(木)	(市)男女共同参画ワーキンググループ会議
3/3(火)	更生保護県議連視察研修(長野市裾花寮)
3/7(土)	塩尻合同俳句大会(総文) / しのめカフェ(片丘子ども食堂) 塩尻市国際女性デー講演会 築山秀夫教授(広丘えんてらす)
3/13(金)	「職親プロジェクト」長野支部発足式(長野市)
3/17(火)	洗馬妙義地区畑灌施設更新事業(実)総会
3/20(金)	塩尻エルダーの会研修会(ハーブ栽培・加工・農福連携等関係者)
3/28(土)	「そらの木プラザ」完成見学会(民間子育て支援センター他・高出)
2/22(日)・3/29(日)	ウイングロードコンサート(中心市街地活性化事業) 2月 手話歌(ラベンダー)・3月 フルート(野ばら)

◆ こんにちは県議会

12月15日

県内の高校生20名にご参加いただき、議場を利用した「模擬県議会」が開かれ会派選出として私も参加しました。高校生の皆さんからは「高校と生徒会のあり方」や「高校生も巻き込んだ交通の将来設計」など、5つのテーマについて意見発表がありました。

その後、グループごとに意見交換会が行われ、私のグループでは特に公共交通の課題について切実な状況をお聞きました。高校生の通学時間の電車やバスが非常に不便で増便等の提案が出ました。

高校生や若い方の声を共有し解決できる機会を作らなければと強く感じました。



◆ 第27回 奈良井宿 アイスキャンドル祭り

2月3日



国の重伝建に指定されている奈良井宿には、外国人の皆さんも含め大勢の方が訪れますが、修復しながらの維持が課題です。若い世代も呼び込む行事は街並みや建物との接点となり、関係人口の創出に寄与すると言われて、大変意義深い行事です。

◆ 手話歌コンサート2026 (ウイングロード)

2月22日

「長野県手話言語条例」が2016年(平成28年)に制定され、手話を「言語」と位置付けています。

手話の必要な方への理解はもちろんのこと「手話の利用」に取組むことが必要と考え、市民グループに出演を依頼し開催しました。動作の意味を教えてもらい、曲に合わせて楽しみながら幅広い年齢層で体験することができました。



令和8年度 長野県議会

議長／依田 明善(自民党) 副議長／中川 博司(改革信州)

改革信州 委員会構成 ○委員長 ○副委員長

総務企画警察 (常任)	小林東一郎	花岡 賢一	
県民文化健康福祉 (常任)	高島 陽子	竹村 直子	
産業観光企業 (常任)	埋橋 茂人	○丸山 寿子	
農政林務 (常任)	◎望月 義寿	佐藤 千枝	
危機管理建設 (常任)	続木 幹夫	小林 陽子	
環境文教 (常任)	荒井 武志	林 和明	
議会運営	荒井 武志	続木 幹夫	佐藤 千枝
決算特別(内定)	高島 陽子	埋橋 茂人	林 和明



3月8日の国際女性デーに合わせ、塩尻市でもセミナーを開催。「グローバルな視点でとらえる日本の男女共同参画」と題し、長野県立大学の築山秀夫教授に講演をお願いしました。2006年より公表されている世界経済フォーラムの『世界ジェンダーギャップ報告書』によれば、

扉を開けて

を参加者で共有しました。塩尻市及び長野県から輪を広げ発信していきたいと思えます。

2025年の日本の指数は148か国中118位でした。世界がジェンダー平等の重要性に気づいて推進する中で日本は旧態依然としたままであり、それが今日の日本経済の停滞に繋がっていると指摘に危機感を持ち、「大勢の人たちに現状を伝え、一歩ずつ変えていかなければ！」の思いを参加者で共有しました。

6月 定例会 日程(予定)

- ▶ 6月18日 開会
- ▶ 6月23日~6月26日 一般質問
- ▶ 6月29日~7月2日 各委員会
- ▶ 7月3日 閉会



このチラシは「FSC®森林認証紙」を使用しています。